

分析結果報告書

区分1 水質（金属類）

ひ素

亜鉛

この色の回答欄は自由回答をご記入ください

この色の回答欄はプルダウンより回答を選択してください

機関名

〇〇〇〇株式会社大阪試験センター

報告値 (mg/L)

※有効数字2桁

平均値の3桁目を四捨五入して入力してください

ひ素

0.015

亜鉛

試料の保存状況

保存方法

その他（右のセルにご入力ください）

1. 冷蔵保存

分析方法等

前処理日（202〇/〇/〇〇の形でご入力ください）

202〇/〇/〇〇

測定日（202〇/〇/〇〇の形でご入力ください）

202〇/〇/〇〇

分析方法（プルダウンより選択してください）

JIS K 0102-3 20.4

その他（該当する方法を右のセルにご入力ください）

分析に使用した水（プルダウンより選択してください）

3. 超純水

その他（該当する場合は右のセルにご入力ください）

測定装置等

機器・メーカー

ICP質量分析装置・〇〇社

スペクトル干渉の補正又は軽減方法

（該当する場合はご入力ください）

コリジョン・リアクションセル

内標準物質（プルダウンより選択してください）

2. インジウム (In)

その他（該当する場合は右のセルにご入力ください）

結果

ブランク (mg/L)

0.00045

試料1回目 (mg/L)

0.01450

試料2回目 (mg/L)

0.01474

試料3回目 (mg/L)

0.01517

平均値 (mg/L)

0.01480

計算式

（記入例を参照して文字式で記載してください）

ひ素濃度 (mg/L) = (試料測定値 - ブランク測定値) × 1/1000

連絡欄

コメント等ありましたらご入力ください

試料1～3回目の結果はブランク補正後の値です

分析結果報告書

区分2 水質（窒素化合物）

アンモニア性窒素

硝酸性窒素及び
亜硝酸性窒素

全窒素

この色の回答欄は自由回答をご記入ください
この色の回答欄はプルダウンより回答を選択してください

機関名	〇〇〇〇株式会社大阪試験センター		
	アンモニア性窒素	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	全窒素
報告値 (mg/L) ※有効数字2桁 平均値の3桁目を四捨五入して入力してください		1.2	
試料の保存状況			
保存方法 その他 (右のセルにご入力ください)		2. 保存しない (直ちに分析)	
分析方法等			
前処理日 (202〇/〇/〇〇の形でご入力ください)		202〇/〇/〇〇	
測定日 (202〇/〇/〇〇の形でご入力ください)		202〇/〇/〇〇	
前処理方法 (プルダウンより選択してください) その他 (該当する方法を右のセルにご入力ください)			
分析方法 (プルダウンより選択してください) その他 (該当する方法を右のセルにご入力ください)		JIS K 0102-2 14.4及び15.8	
分析に使用した水 (プルダウンより選択してください) その他 (該当する場合は右のセルにご入力ください)		3. 超純水	
測定装置等			
機器・メーカー		イオンクロマトグラフ・〇〇社	
結果			
ブランク (mg/L)		連絡欄参照	
試料1回目 (mg/L)		1.183	
試料2回目 (mg/L)		1.151	
試料3回目 (mg/L)		1.162	
平均値 (mg/L)		1.165	
計算式 (記入例を参照して文字式で記載してください)		硝酸性窒素 (mg/L) = (試料測定値 - ブランク測定値) × 0.2259 (換算係数) 亜硝酸性窒素 (mg/L) = (試料測定値 - ブランク測定値) × 0.3045 (換算係数)	
連絡欄			
コメント等ありましたらご入力ください		ブランク結果は硝酸性窒素・亜硝酸性窒素ともに0です 試料1～3回目の結果はブランク補正後の値です	

分析結果報告書

区分3 水質（りん化合物）

りん酸性りん

全りん

この色の回答欄は自由回答をご記入ください
この色の回答欄はプルダウンより回答を選択してください

機関名	〇〇〇〇株式会社大阪試験センター
-----	------------------

	りん酸性りん	全りん
報告値 (mg/L) ※有効数字2桁 平均値の3桁目を四捨五入して入力してください		0.31
試料の保存状況		
保存方法 その他（右のセルにご入力ください）		1. 冷蔵保存
分析方法等		
前処理日（202〇/〇/〇〇の形でご入力ください）		202〇/〇/〇〇
測定日（202〇/〇/〇〇の形でご入力ください）		202〇/〇/〇〇
前処理方法（プルダウンより選択してください） その他（該当する方法を右のセルにご入力ください）		なし
分析方法（プルダウンより選択してください） その他（該当する方法を右のセルにご入力ください）		JIS K 0102-2 18.4.6
分析に使用した水（プルダウンより選択してください） その他（該当する場合は右のセルにご入力ください）		3. 超純水
測定装置等		
機器・メーカー		オートアナライザー・〇〇社
結果		
ブランク (mg/L)		0
試料1回目 (mg/L)		0.314
試料2回目 (mg/L)		0.309
試料3回目 (mg/L)		0.310
平均値 (mg/L)		0.311
計算式 （記入例を参照して文字式で記載してください）		全りん (mg/L) = 測定値 × 3 (希釈倍率)
連絡欄		
コメント等ありましたらご入力ください		

分析結果報告書

区分5 水質（その他）

化学的酸素要求量（COD_{Mn}）

この色の回答欄は自由回答をご記入ください この色の回答欄はプルダウンより回答を選択してください					
機関名		〇〇〇〇株式会社大阪試験センター			
		化学的酸素要求量（COD _{Mn} ）			
報告値 (mg/L) ※有効数字2桁 平均値の3桁目を四捨五入して入力してください		19			
試料の保存状況					
保存方法 その他（右のセルにご入力ください）		1. 冷蔵保存			
分析方法等					
測定日（202〇/〇/〇〇の形でご入力ください）		202〇/〇/〇〇			
分析方法		JIS K 0102-1 17.2			
分析に使用した水（プルダウンより選択してください） その他（該当する場合は右のセルにご入力ください）		1. 蒸留水			
結果					
		ブランク	試料1回目	試料2回目	試料3回目
試料分取量 (mL)		100	50	50	50
銀化合物の使用①－種類 その他（該当する場合は右のセルにご入力ください）		1. 硝酸銀溶液（200 g/L）	1. 硝酸銀溶液（200 g/L）	1. 硝酸銀溶液（200 g/L）	1. 硝酸銀溶液（200 g/L）
銀化合物の使用①－添加量 (mLまたはg) （溶液はmL、粉末はgでご入力ください）		5	5	5	5
銀化合物の使用②－種類（2種類使用された場合は選択ください） その他（該当する場合は右のセルにご入力ください）					
銀化合物の使用②－添加量 (mLまたはg) （溶液はmL、粉末はgでご入力ください）					
5 mmol/L 過マンガン酸カリウムのファクター		1.001			
5 mmol/L 過マンガン酸カリウムの滴定量 (mL)		0.154	4.894	5.012	5.100
計算結果 (mg/L)			18.979	19.451	19.804
平均値 (mg/L)		19.411			
計算式 （記入例を参照して文字式で記載してください）		COD (mgO/L) = (a-b) × f × 1000 / V × 0.2 a: 滴定に要した5mmol/L過マンガン酸カリウム溶液 (mL) b: 水を用いた試験での滴定に要した5mmol/L過マンガン酸カリウム溶液 (mL) f: 5mmol/L過マンガン酸カリウム溶液のファクター 0.2: 5mmol/L過マンガン酸カリウム溶液1mLの酸素相当量 (mg) V: 試料 (mL)			
連絡欄					
コメント等ありましたらご入力ください					